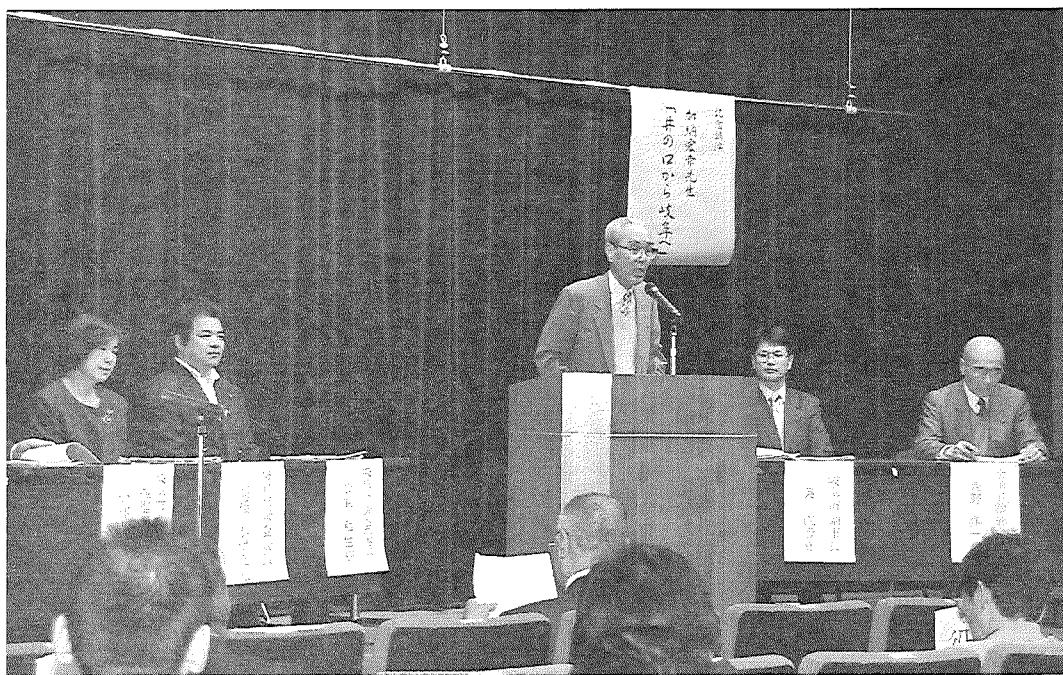


井の口まちづくり会通信

井の口まちづくり会 設立・平成20年3月23日
 発行・平成20年5月10日・第1号通信
 責任者・堀 達夫(井の口まちづくり会会長)
 〒500-8003 岐阜市大宮1-17 ☎058-263-9540
 事務局・河崎良史
 E-mail・malo@he.mirai.ne.jp

「井の口まちづくり会」が3月23日(日)に発足



3月23日(日)、歴史博物館講堂において開催した「井の口まちづくり会設立総会」であいさつする堀会長

私たちの手でより良いまちづくり



会長 堀 達夫
(大宮1丁目在住)

金華のまち、それはかつて斎藤道三、織田信長が創りあげた町であります。

この金華のまちのなかでも、岐阜公園やぎふ大仏など、由緒ある歴史的財産や文化資産に恵まれた地域を中心に、「井の口まちづくり会」が、去る3月23日めでたく発足いたしました。

私たちがこの地域に住む者は、他の地域には見られないこれらの貴重な財産を、私たちの次の世代に残していくための手立ての必要性を感じています。そして同時に、誰もが安心して住むことのできるまちを創りあげていくことが、現在の私たちに課せられた責務であり、そのための行動をしなければとも思っています。

歴史や文化を改めて再認識するとともに、この素晴らしい地に住むことに誇りを持って暮らしていきたいと思えます。

さらに、これらまちの貴重な財産を、私たちの次の世代に残していくための手立ての必要性を感じています。そして同時に、誰もが安心して住むことのできるまちを創りあげていくことが、現在の私たちに課せられた責務であり、そのための行動をしなければとも思っています。

〔岐阜市まちづくり団体の認定を申請しました〕

井の口まちづくり会では、設立後の早い段階で岐阜市に「都市景観形成市民団体」の認定申請をいたしました。魅力あるまちづくりを目指して私たちが活動するための助成金や、良好な景観形成のためのルールづくりなどへの支援が受けられます。今までにこの認定は4団体が受けており、それにより活発にまちづくり会活動が行われています。

認定授与式にご参加ください

- 日時 5月20日(火) 午前10時～
- 場所 常在寺前庭にて

上記「都市景観形成市民団体」の認定申請が早速認められ、認定授与式の日程が上記のとおり決定いたしました。当日は、細江市長より堀会長に認定書が手渡され、まちづくり会への声援をいただきます。「井の口まちづくり会」にとって記念すべき日です。地域の皆さまもぜひ授与式に立ち会っていただけますようご案内いたします。

まだまだ 会員を募集しています

井の口まちづくり会への入会は、地域にお住まいの方はもちろん、このまちづくり活動に賛同いただける方ならどなたでも入会していただけます。

4月末現在、個人会員113人、団体会員21、口数合計252に達しましたが、実のところまだまだ会員が必要です。

年会費は、個人(1口500円)、団体(1口1,000円)で何口からでもお申し込みいただけます。直接または自治会長さんを通じて、会長の堀・会計の北川・事務局の河崎までお申し出ください。

■役員紹介

- 会長 堀 達夫
- 副会長 堀 智仙・杉山 秀子
- 事務局長 河崎 良史
- 会計 北川 英生
- 幹事 安藤 幸延・杉山 範彦
- 鈴木美美子・高橋紀久子
- 武井 英男・吉田 尚弘
- 会計監査 杉山 周三・名和 利夫
- 相談役 吉田 好成・高橋かずえ
- 区域自治会長のお名前
- 高森誠三(大宮町1) 杉山鉦一郎
- (大宮町2) 嶋 敏彦(木挽町)
- 水谷利良(山口町) 中嶋康伸(益屋町)
- 荻野哲男(上茶屋町) 山田秀夫(下茶屋町) 宇野 昌(今町1)
- 植村 勉(今町2) 名和利夫(松下町) 後藤茂治(松山町)
- 原 一宏(夕陽ヶ丘) 藤本一二三(夕陽ヶ丘県営住宅) 中村末雄(松ヶ枝町北)
- 遠藤國夫(松ヶ枝町南) 久保田嘉一(今町3) 山口 篤(今町4)
- 山田達夫(大仏町) 野々村久雄(梶川町) 敬称略・順不同

■会費納入のお礼

設立総会の受付にて会費納入をいただいた会員の皆さま、また、4月以降に会費を自治会長さんなどに納入していただいた皆さまにお礼申し上げます。

井の口まちづくり会は、昨年度設立準備会を立ち上げ、1月より地域全世帯へ入会案内を配布し、この会の趣旨を理解していただけるよう各自治会において説明と入会の呼びかけを行い、本年3月23日に発足したまちづくりの会です。

本会は、皆さまからの会費と岐阜市の助成金で運営するものです。助成金は会が軌道に乗るまでの暫定的な資金でありますから、この会が永く役割を果たしていくためには、会員の皆さまの1口でも多い会費納入が頼りです。どうかご理解いただきご協力をお願いいたします。

なお、会費納入のお知らせが届いておらず、納入がお済みでない会員の方は、会長の堀までお申し出いただければ幸いです。

発足イベント・勉強会 「井の口」の歴史を探る

戦国期・江戸期

昨年12月15日土曜日、午後3時から妙照寺会館において、まちづくり会発足イベントとして、会の役員でもある常在寺住職の北川英生・妙照寺住職の堀智仙両氏による井の口の歴史勉強会を開催しました。北川住職は梶川堀や道三が築いた城下町を、堀住職は妙照寺の由緒や歴史などを語り、約50人程の参加者が熱心に聞き入りました。



妙照寺会館で行われたイベント勉強会の様子

設立総会記念講演

第1回勉強会

井の口から岐阜へ

設立総会において、元金華小学校長で元歴史博物館館長の加納宏幸氏による記念講演を開催しました。

資料を見ながら聴く井の口の歴史は、知っているようで知らないことも多く、絶妙なトークとユーモアで時間が瞬く間に過ぎました。これからも歴史だけでなく、勉強会を定期的に開いていきます。



記念講演をする加納宏幸氏

私たち一人ひとりが主役となって進めていくまちづくりです。

一緒に面白いこと始めませんか!!

まちの歴史探索部隊メンバー・まちマップ作成部隊メンバー・フェスティバル部隊メンバーetc

そのほか、こんなことやってみたい! 私の特技を活かしたい! など一緒に活動していただける仲間を募集します。

井の口まちづくり会は、本年3月産声を上げたばかりです。この会がこのまちに暮らす私たち一人ひとりの思いが反映され、誇りとなるような会に育って行くためには、皆さまの参加や協力が不可欠です。

そこで、いくつかの事業活動を始めるにあたって準備段階ではありませんが、活動メンバーを募集いたします。この歴史あるまちの古きを訪ねる「歴史探索」や、このまちを紹介する「マップ」づくりから始めていきたいと考えています。

また、ぎふ大仏フェスティバルは地域で行う一大イベント。まちづくり会としても一緒になって盛り上げていこうと話合っています。

さらには、「こんな活動がしてみたい」「地域でのこの活動を発展させたい」「私の特技が役立つ活動がしたい」など、積極的に参加していただけるメンバーを大募集します。同様にこの「通信」の編集作業をしていただける方も募集します。そのほか、ご提案や情報、いろいろなアイデア、何でもお待ちしております。

井の口まちづくり会は、私たちがみんなの手で創っていく会です。

■申込先 住所・氏名・年齢・連絡できる電話番号・ご意見などを書いて、会長・役員・自治会長・事務局のいずれかへ5月末日までに提出

フェスティバル部隊

ぎふ大仏フェスティバルにおいて一緒にこのイベントを盛り上げていく企画運営部隊です。大仏フェスティバル実行委員会の意向を尊重し、さらに既存の行事に何か新しい息吹を吹き込む活動をしていきます。

また、これからまちづくり会で行うイベントなどを企画し、運営していただく部隊でもあります。

行動力と発想力に自信のある方、男女を問わずご参加ください。

わがまちマップ作成部隊

今年度まちづくり会の重要事業として、マップの作成を行います。

金華山を中心に残る自然環境、文化の薫り高い美しいまち並み、脈々と受け継がれた歴史的資産、まちに活気と彩りを添える店舗など、私たちのまちの自慢をいっばい詰めたマップを作成する部隊です。

まずはマップ原案を作成し、10月に勉強会として原案を使った「まち歩きイベント」を計画しています。

まちの魅力発信する作業に興味のある方、イラストが得意な方、写真が趣味の方、ご応募ください。

まちの歴史探索部隊

斎藤道三が稲葉山に城を構え、城下町としてこの井の口のまちの礎は築かれました。また信長に替わり岐阜町となったからも中心地であり、今も由緒ある歴史的財産や文化遺産が多く残るまちです。

この地に暮らすことを誇りに思い自慢にできるまち。そんなまちの歴史を勉強し、住民を対象とした歴史勉強会を企画したり、子どもたちの世代にまで伝え残すための活動や資料づくりをする部隊です。

広報「通信」作成部隊

「通信」を年に2〜3回発行していきます。まちの情報やまちづくり会の活動をわかりやすく住民の皆さんに発信していく部隊です。

マップ作成部隊と掛け持ちでもかまいません。特に写真を得意とする方、マッキントッシュで作業できる方は大歓迎です。

その他

そのほかまちづくり会では、次のような目標課題を設けています。

- 地域の安心安全を目指すコミュニティ事業
- 安心して散策できる舗道と道路のあり方を検証していく事業
- まちの歴史的資産や店舗等に磨きをかけPRしていく事業 など

すぐに着手できなくても、これから皆さんと一緒に考え、活動していきたいと考えています。

第2回勉強会「お知らせ」

「井の口」の歴史を探る

日時 6月14日(土) 午後7時〜

場所 常在寺本堂

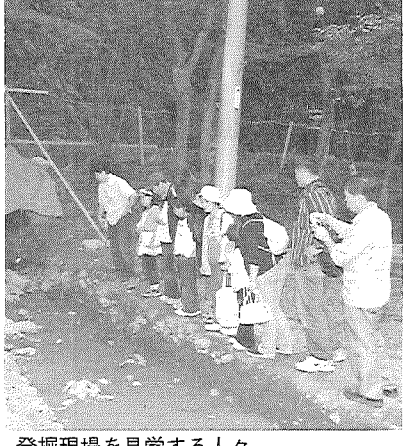
講師 内堀 信雄氏(岐阜市教育委員会 員会社会教育課副主幹)

内堀氏は金華山の麓で行われた信長居館や武家屋敷地区の発掘にかかわり、また井の口がどのような城下町であったかを調査研究している。

その結果、信長が岐阜を手中にした後、道三時代の土塁と塀で囲まれた総構え(城下町)の内部を改変した形跡はあまりなく、「近世城下町のさきがけ」となる本格的な政治都市は斎藤道三の井の口城下町が最初でいかと推定しています」と語る。

●入場無料 どなたでも直接会場へ

発掘から分かる 井の口のまち



発掘現場を見学する人々

事務局だより

事務局長 河崎良史

「井の口まちづくり会」が正式に誕生しました。ここに至るまでの一年間の努力がやっと実った感慨と、本番が始まる緊張感で身が引き締まる思いです。

数名の発起人メンバーで始めた準備会は、少しずつメンバーが増え、秋口には自治会長さんを含めた30数名まで膨れ上がりました。毎回活気ある意見交換が行われましたが、一人として後ろ向きな意見は出さず設立に至りました。

当会発足の初年度は、地域の皆さまに「井の口まちづくり会」についてさらなるご理解とご協力を得ることを基本とし、具体的には「会員の確保」「勉強会の開催」「マップの作成」を重要事業として活動します。

まちづくりのスタートは、まず自分たちのまちを愛すること。そこからすべてが始まります。

113名の会員という名の芽がさらに増え、大きく育ち、一面の華になって咲き誇るよう精一杯尽力していきます。

事務局メンバーは「金華まちづくり研究会」のスタッフです。長年のまちづくり活動の経験を生かし、この会で皆さまの縁の下の方としてがんばる所存です。

◆ ◆ ◆

澤田 守口町より、井の口まちづくり会を応援しています。

小林 金華在住、楽しみながら井の口まちづくり会のお手伝いをしていきます。

森 自転車に乗って西部からおジヤマする他所者ですがヨロシク。

馬場 縁の下の4本柱として、このメンバーで河崎さんのお手伝いをしていきます。

どうぞよろしく願います。

ぎふ大仏フェスティバルを みんなで盛り上げよう!

●開催日 7月20日(日)・21日(祝) (予定)



日本三大物の一つでもあり、地元のシンボルとして親しまれる大仏さんの境内に、地域住民が集まって開催する今年で21回目を迎える「ぎふ大仏フェスティバル」。今ではこの地域の夏の行事として欠かせないものになっています。

イベントの内容は、子どもたちを中心に描かれた300余のあんどんを一齐に点灯する「あんどん祭り」をメインに、かき氷・みたらし団子・金魚すくいなどのバザーや、宝さがし、すいか割り、カラオケ、盆踊りなど盛りだくさんです。

楽しく愉快的な2日間を皆さんに過ごしていただけるよう、地元組織で作る実行委員会のもと各団体も協力しています。今後は井の口まちづくり会も応援していきます。

第1回「川原町寄席」が開催されます

●日時 6月7日(土) 第1部13:30〜 第2部16:00〜

●会場 松井家(岐阜市玉井町9番地)

●席料 2,300円(飲み物代・まちづくりファンド寄付金含む)

チケット販売:オルガン(実行委員)、川原町屋(玉井町)

主催:ぎふ町家情報バンク 問い合わせ:050-1116-7680